

A 建設 株式会社

(仮称) B 計画 新築工事

床衝撃音遮断性能測定

測定要領書

平成 ××年 ××月

環境スペース株式会社

環境事業部 Kankyo Space Inc.

1. 調査概要

1-1 調査目的

本調査は、「(仮称) B 計画 新築工事」における建物の住居内の環境(音響)を測定し把握することを目的とする。

1-2 調査建物の概要

(1) 名称

(仮称) B 計画 新築工事

(2) 所在地

東京都××市××町 1-2-3

(3) 建物概要

共同住宅 地××階、総戸数 ××戸

1-3 調査項目

①特定住戸における床衝撃音レベルの測定

当該測定は、重量・軽量床衝撃音レベルを測定し、床衝撃音遮断性能を把握する。

1-4 調査機関

環境スペース株式会社

東京都計量証明事業所登録 第1307号

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-28-1 2ATY ビル3F

TEL 03-5795-1215 FAX 020-4669-0341

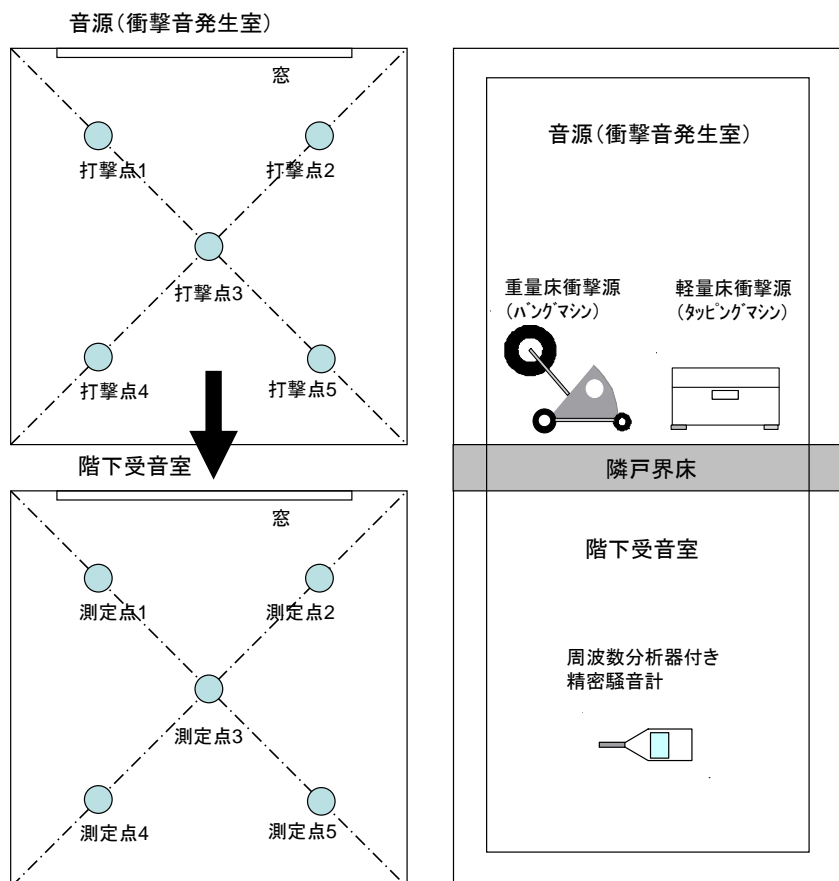
2. 音響測定・分析方法

2-1 床衝撃音レベルの測定

(1) 測定方法

床衝撃音レベルの測定は、JIS-A-1418-1 及び JIS-A-1418-2「建築物の床衝撃音遮断性能の測定方法」に準拠する。重量および軽量衝撃音源を用いて測定対象の床を加振し、衝撃音を発生させる。打撃点は5点とする。各測定点で音圧レベルを測定し、その平均値を床衝撃音レベルとして求める。その結果より L 値を算出し評価する。測定周波数範囲は、重量および軽量床衝撃音レベルともに 63Hz~4000Hz の 1/1 オクターブバンドとする。

図1 床衝撃音レベル測定概要



(2) 測定箇所

予測上不利となる部屋を以下に想定し、測定する。

Fig.	音源室			受音室	
	部屋番号	音源		部屋番号	受音
D-1	901	LD	→	801	LD
D-2	901	洋室 1	→	801	洋室 1

2-3 音響測定に使用する機器

- ・ 普通騒音計 NL-32 (リオン) 1台
- ・ 重量衝撃源バングマシン FI-01 (リオン) 1台
- ・ 軽量衝撃源タッピングマシン FI-02 (リオン) 1台

以上